



日本共産党
Japanese Communist Party

第167号

安藤たい作 ニュース 週刊区政報告

安藤たい作

アンデパンダン展を初鑑賞。表現って人それぞれこんなに多様なんだ、と面白かったです。



ツイッター



ユーザー名
andotaisaku

眼下・品川でも人からコンクリート!?

区とゼネコン主導で、自・公・民が推進役に



漫画：安藤たい作

野田政権が八ッ場ダム建設再開など、「コンクリートから人へ」はどこへやら。暮らしか命より、大企業のもうけを最優先する政治が加速する一方で、消費税の大増税が押し付けられようとしています。実は、眼下の大崎、五反田、北品川周辺でも、道路や超高層ビルの大規模開発計画は目白押し。おさらいしてみました。

住宅地を貫く20メートル道路・29号線、660戸の住宅が影響を受ける。山手通りの大崎警察から峰原坂を通り、戸越銀座商店街を分断し環七まで貫く道路で、660戸の住宅、12の

公共施設、10商店街に影響が出ます。昭和21年に戦災復興都市計画街路として決定されたものの、住民の反対運動、品川区議会も廃止決議を76年、84年、02年の3回にわたり全会一致で採択し、事業化させないできていました。ところがこの間、公明を皮切りに民主党、自民のオール与党が次々と賛成に「転身」。それを受け、区も今年策定する予定の「まちづくりマスタープラン」(中間まとめ)に「早期整備を強力に進める」と書き込むなど、重大局面を迎えています。

学校跡地のTOC貸付け問題 切実な住民要望は後回しに

今年9月の暫定貸付の期限切れまで半年を切っていますが、TOCビルの建替え計画は一切、何も明らかにできない状況です。3月議会には「暫定契約終了後は更新せず区民のための活用を」の陳情が提出、審議されましたが、質問したのは区のみ。質疑では区の企業いいなりの卑屈な姿

勢が浮き彫りに。他党は一回も質問することなく、理由も述べず反対するという不誠実な態度でした。

4月10日には「会」の皆さんのTOCとの交渉に参加しました。会の代表はこの間の会の活動の経過と地域住民の声を伝え、「一企業に公有地を貸すのはおかしい。9月には変換してもらいたい」と要望。TOC側は、9月以降も(建替えのための駐車場用地として)借り続けたいと考えているが、それは区が判断すること、と返答。区の判断に従うとの考えを示しました。

リニア駅建設を機に北品川を大型開発 都営住民に不安

リニアモーターカーの駅を品川駅南地区に作ることを「国際都市」口実の大規模開発のチャンスととらえ、92ヘクタールの地域に開発の網掛けをする計画。主体となる協議会には地元自民区議が役員の一員として座り、事務局はゼネコン関係者です。問題は、この場所には現に40年もそこに住む都営住

2012年4月15日 安藤たい作事務所：品川区西品川3-16-3 3491-3230 バックナンバー さるのつぶやき 検索

生活相談はお気軽に

【平日日中】5742-6818 【土日・夜間】3785-2810

当ニュースに対するご意見・ご感想は

eメール antai@jcp-shinagawa.com/FAX 3491-3230

